

# 大和物流株式会社

〒550-0011  
大阪市西区阿波座一丁目5番16号  
<https://www.daiwabutsuryu.co.jp/> 06-4968-6355 (代表)  
設立 / 1959年(昭和34年)8月  
従業員(正社員数) / 1,488名(2025年3月31日時点)



## RFIDを使った出荷検品だからこそ可能になった!



システム開発者様

1959年に大和ハウス工業株式会社の物流部門として発足し、住宅物流、建築・建材物流のエキスパートとして発展してこられた大和物流株式会社様。

現在ではグループの枠にとらわれず、数多くの企業様の荷物の管理と輸送を担っておられます。

業務の一環として、某アパレルメーカー様の製品をお預かりし、様々なお店に出荷する作業を行っているのですが、その作業に当社のAsReader/パドルタイプを用いたRFID管理を行っており、大幅な業務効率化につなげておられます。



導入機種 2024年8月導入

RFID PADDLE-Type Combo  
ASR-P252B



インタビュー動画はこちら



### 課題と背景

- 物流倉庫の業務として、メーカーから預かった商品を店舗ごとに指定された商品、色、サイズ、数量で振り分け、出荷しなければならない。間違いが無いよう、従来ならバーコードで商品ひとつづつを検品する必要があるが、一度に数十枚、数百枚の衣料を沢山の店舗に出荷するため、この作業の効率アップが急務となった。

### AsReaderソリューション

- 衣類のタグにRFIDが内包されている事に着目。RFIDを使った出荷管理ソフトを大和物流様が開発され、そのリーダーとして、使いやすさと読み取り精度の高さから、当社のパドルタイプが選定された。

### 効果

- バーコードを使って、1店舗分の衣類(約100着)を読み取る場合、熟練者でも5~6分かかる。しかし、RFIDを使って読み取ると、数秒から数十秒で完了。しかも、読み間違いなどのヒューマンエラーが起こらないので、業務効率は比べ物にならない。

### Tips

RFID タグの読み取りで多くの頭を悩ませるのが、「周りにある他のタグを読んでしまう」問題。そこで大和物流様では、電波を遮断するブースを作成され、読み取りミスの低減に成功されています。



2025年10月取材



株式会社 アスタリスク

本社(大阪) 〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-1 AsTech Osaka Building Tel: 050-5536-1185 (代表)  
東京事業所 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-35-7 水天宮HSビル2F Tel: 050-5830-5393  
名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel: 050-5536-8731